

令和5年12月19日

報道各位

一般社団法人日本自動車車体補修協会  
代表理事 吉野一

## JARWAとB2合同会社はマルチブランド対応を可能とする 実技ベースのEVメンテナンス研修会を開始します

JARWA（吉野一代表理事、東京都千代田区）は、2024年4月より、自動車整備士向けの教育事業を行うB2合同会社<sup>※1</sup>（最高経営責任者：小林哲也、東京都練馬区）と共同で、会員整備工場向けに「マルチブランド対応を可能とする実技ベースのEVメンテナンス研修会」を開始します。

世界はいま、地球温暖化をはじめとする環境問題の原因である温室効果ガス排出量削減に向けて自動車のEV化を急いでいますが、その普及には充電設備、ロードサービス、整備などのアフターサービス体制の構築が不可欠です。

さて、これまでJARWAは、「ユーザーが全国どこでも安心してEVに乗るため」に必要な「マルチブランド対応が可能なEVメンテナンス工場」の全国網を構築すべく、同じく「マルチブランドでのEV販売」を表明しているヤマダデンキと車検やEVメンテナンスに係る業務提携を行うなど、EVメンテナンスのプラットフォーム構築を鋭意行っていますが、提携整備工場に対する「マルチブランド対応を可能とする実技ベースでのEVメンテナンス教育」の提供体制は未整備でした。

一方でB2合同会社は、複数の既存自動車メーカー系ディーラー及び新興EVメーカーの指定整備工場に対する実技ベースでのEVメンテナンス教育を現在進行形で行っている実績はあるものの、業容の拡大及び基本方針である「特定のメーカーや事業者団体に捉われないマルチブランド対応の維持」を実現するために「志を同じくする全国対応が可能な組織とのパートナーシップ」の構築が急務でした。

上記は互いが補完関係にあることから、JARWAは2023年7月、B2合同会社を正会員に迎え、教育コンテンツの作成において一定の成果が得られたことから、その成果の活用のもととして2024年4月より研修会を開催する運びとなったものです。

※1 B2合同会社：<https://www.beatwoo.jp/index.html>

以上